

米沢興讓館高校SSH通信

2学年探究科 国内研修旅行（関西）・2学年普通科 関西キャリア研修

令和4年12月4日（日）～7日（水）3泊4日の日程で、2学年探究科生徒対象に、海外研修の代替として関西方面へ探究研修を行いました。今後のオンライン海外交流との関連を図りながら、系統別研修において自国の科学技術及び文化等の理解・国際交流・主体的活動の機会を設けることにより、学力向上及びキャリア形成等を図りました。

また、同時期に、2学年普通科も進路学習の一環として大学及び施設等を見学することで進路意識を高め、進路目標確立の一助とすることを目的に、関西方面へのキャリア研修を行いました。研修の主体的な活動により、交渉力や自文化理解を深めるとともに、違った価値観に触れ、俯瞰力を身に付けました。また、日常触れる機会のない方の講話や施設の見学を通して、自らの将来や生き方について考える機会となりました。



邂逅を求めて

2年理数探究科 男子

この度の研修旅行では、大変貴重な経験をすることができました。旅行の実現に協力してくださった方々には、感謝至極であります。

4日間を通して、原爆ドームや各種研究所、重要文化財などの普段訪れることができないところを見学でき、知見が広がり、多角的な思考力が養われた気がします。

おしなべて、私が学んだことは、多くの人々と交流するのが、人生を豊かにする上で肝要である、ということです。原爆の歴史が形骸化しないよう次世代に伝承している平和公園関係者の方、海外企業と協力することで新技術を生み出した研究所の方、京都を案内してくれた留学生の方から、それを感じました。つとに、私には人の話を聞かない癖があり、広島でホテルのカードキーを返却し忘れ臍を噛んだため、これを契機に改悔し、人との繋がりを大切に、周囲に関心を持ちたいと思います。

自文化から異文化へ

2年国際探究科 男子

僕たち国際探究科は、未来を生きる国際人として、改めて自国の文化を深く理解する目的で研修旅行に臨んだ。

印象に残ったのは、広島の平和記念公園だ。広島に原爆が投下された過去と未来へ進み続ける街の今を見ることができた。この眺めは、唯一の被爆国の日本にしか伝えることのできないことで、核の悲劇を忘れてはいけないと感じた。また、国際探究科は、今年8月に天元台で核軍縮をテーマに英語で模擬国連をするなど、核についてたくさんのことを考えてきた。今後のアメリカの高校との交流でも核兵器について議論していきたい。

班別自主研修では、班ごとに大阪や京都へ行き、日本のお笑いや城、観光施設などで文化を体験した。今後のLCⅡ、異文化理解の授業の海外交流にむけて、プレゼンづくりのための素材集めをすることができた。

これからは感じたもの、学んだことを異文化との交流の中で発信したりして、さらなる探究に繋げていきたい。

昔と今を繋いだ先に見えたこと

2年普通科 女子

今回の研修では、京都伝統産業ミュージアムや奈良・大阪などを中心として、職人さんたちの思いや先代の方々が残してくれた様々なこと、昔のものを伝えるだけでなく、その良さを次の世代に残していこうという役割を感じられました。今の時代に合わせて、京都伝統産業ミュージアムでの「千鳥柄」といった男女の固定概念を取り払った柄を取り入れ、今の製品や形に残るような建造物になるまで沢山の人が関わっていて、どれだけの時間と労力、知恵を振り絞ったのかは想像も付きません。しかし、時代を超えて色んな人に愛されていくのだろうと思うと、感慨深かったです。

研修の最中では、地元の方々が優しく声をかけてくださり、親切にいただいたことがたくさんありました。研修先で学んだことだけでなく、それ以上に人の温かみも感じられて、大きなものが得られた研修になりました。今回の研修で学んだことを生かし、色んな人と関わり、人のためになるようなSSHの研究をすすめていきたいです。



190

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741（代表）

